中国の医師

勤務状況 - 2016

SSRI CHINA

春雨医生
Chunyu Yisheng

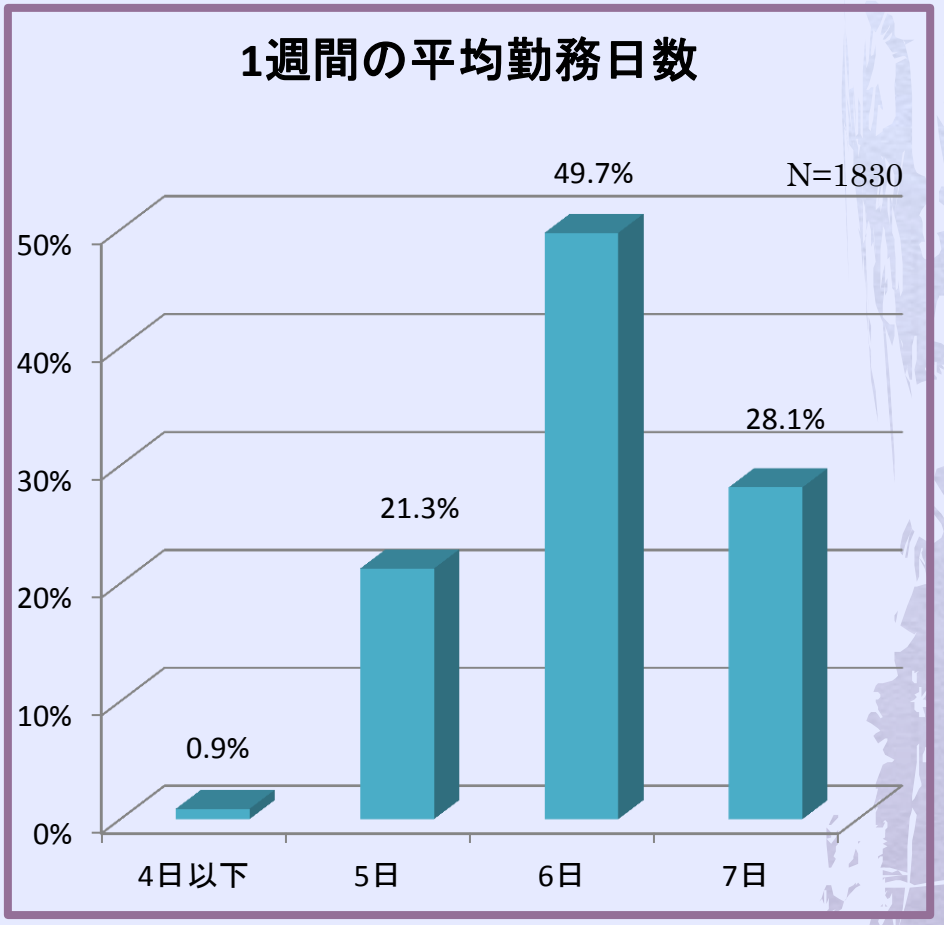
調査概要

- 調査目的:
  - 中国の医師の勤務状況(勤務日数／時間、患者数、診察時間、満足度)を理解すること
- 調査手法:
  - 5分ほどのウェブ調査
- 調査サンプル:
  - 計1,830名の医師(春雨医生の登録医師)
  - 様々な施設等級(tier/level)
  - 様々な診療科
- サンプル割り当て:
  - 地域、専門領域、施設規模においての割り当ては特に設定していない
- 調査地域:
  - チベットを除く全地域
- 調査時期:
  - 2016年6～7月

© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.

約25％の医師は、週7日勤務している

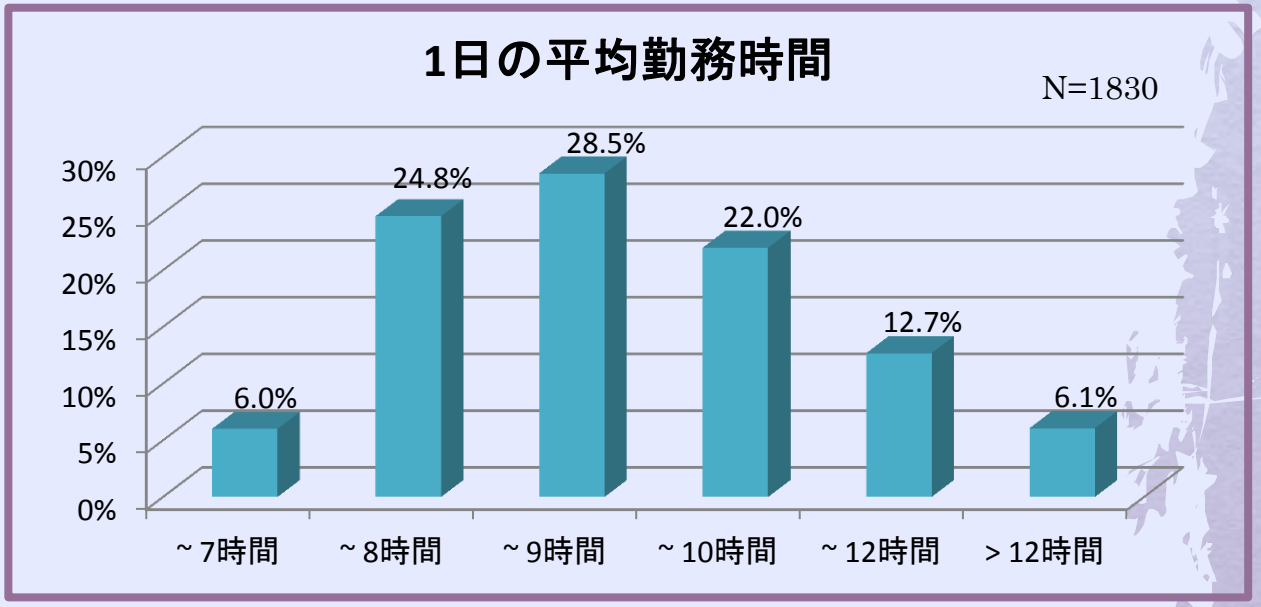
- 30件以上の回収があった地域のうち、河南省、湖北省、湖南省、江西省と四川省では、「7日」と回答した医師が4割以上いた
- 最も等級が高い三級病院に比べて、二級や一級病院の方が「7日」と回答する医師割合がやや高かった
- 診療科別では、救命救急、一般外科、整形外科、腫瘍内科において「7日」と回答する医師割合がやや高かった
- 男性医師の方が「7日」と回答する割合が多かった



© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.

約20%の医師は、1日勤務時間が10時間を超える

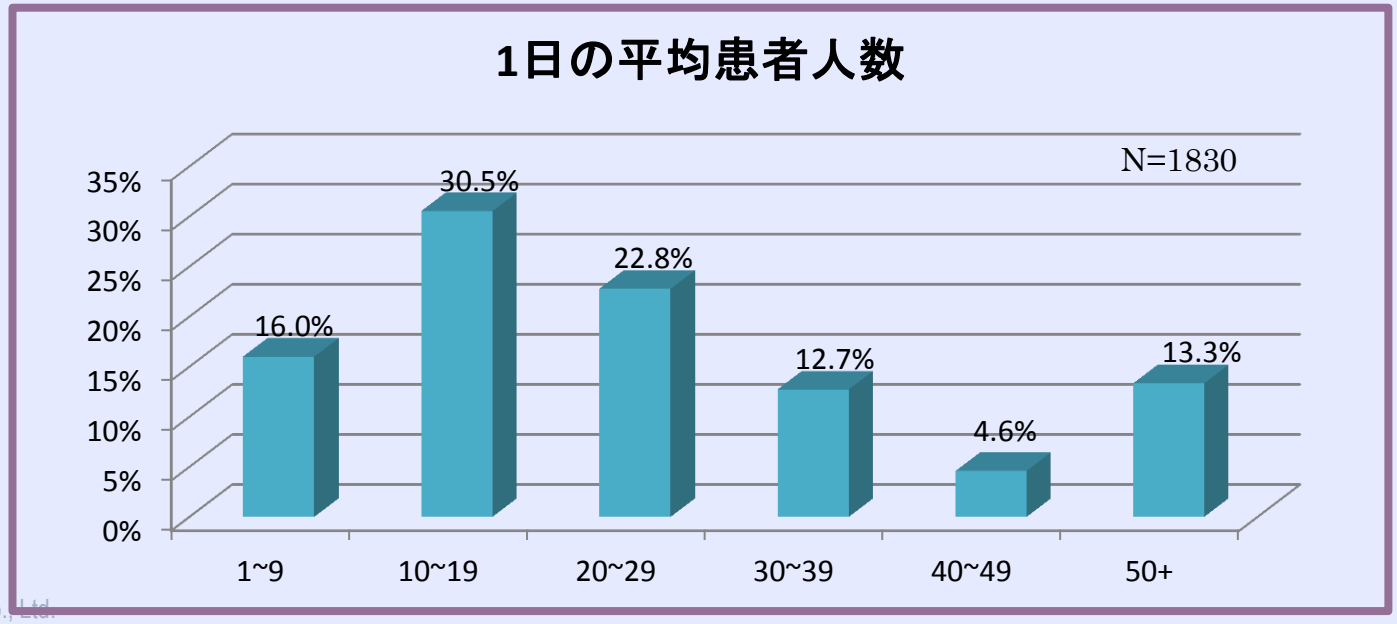
- 30件以上の回収があった地域のうち、北京市、河南省、湖北省と四川省では、10時間以上（「~12時間」と「>12時間」）と回答した医師が約25%いた
  - また、湖北省、湖南省、江西省と陝西省においては、「>12時間」と回答した医師が約10%いた
- 「>12時間」の回答割合は、三級病院の方が二級病院よりも高かった
  - 一級病院の医師からは「>12時間」の回答はなかった
- 「>12時間」の回答は、30代前半～40代前半の医師に多くみられた



© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.

医師は、1日平均23人の患者を診ている

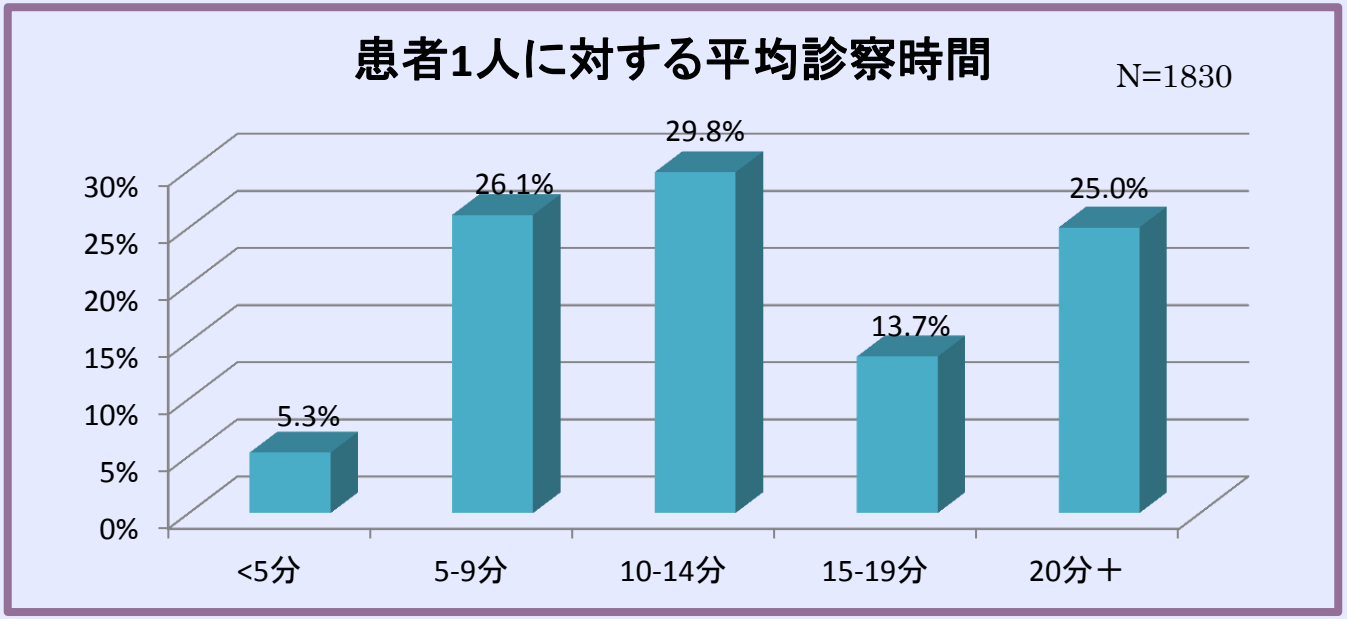
- 1日に医師が診察する平均患者人数は、**国家中心城市**（北京市、上海市、重慶市、天津市、広東省）の方が比較的高く、約30人であった
  - 特に北京市、上海市、重慶市においては、30%以上の医師が1日50人以上の患者を診ていた
- 病院の等級による患者数の差はあまりなく、いずれも平均20～25人であった
- （回収数200人以上の）小児科においては、約25%の医師が1日50人以上の患者を診ていた



© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.

患者１人に対する診察時間は平均13.7分である

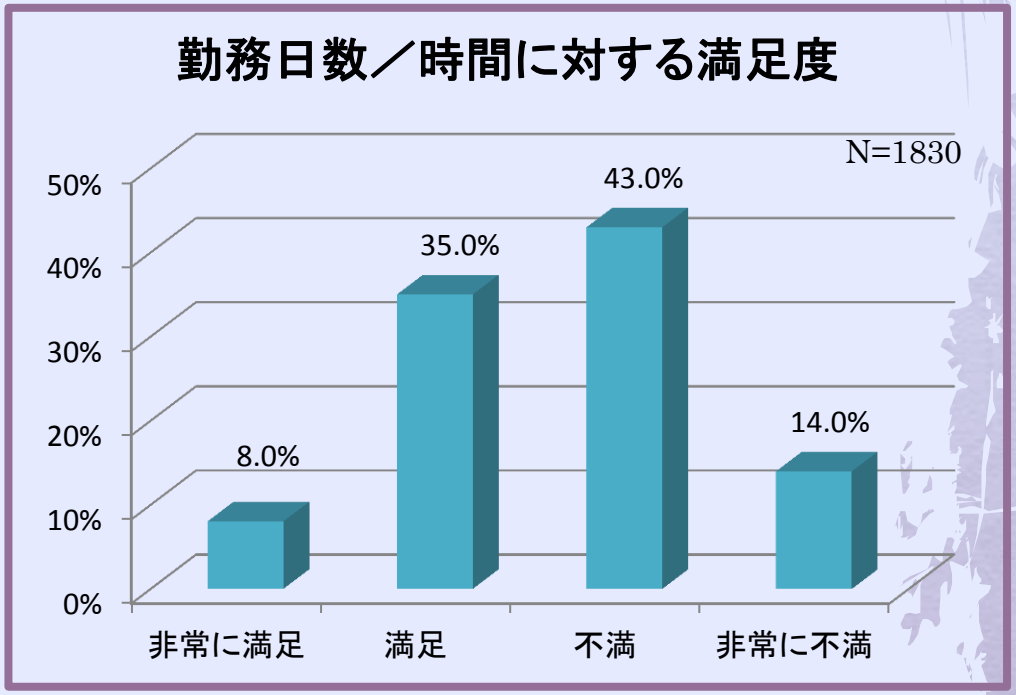
- 地域的に目立った特徴はなく、患者1人に対する診察時間は大体9～16分の範囲であった
  - ただし、平均が15分以上の地域は、1日の診察患者人数が全国平均を下回る傾向があった
- 病院等級別、専門領域別、年齢別などによる平均時間にもあまり差はなく、目立った特徴などはなかった



© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.

半数以上の医師は現状に満足していない

- 57% の医師が、現状（勤務時間や日数）に満足していない（「不満」「非常に不満」）と回答した
  - 週7日働くと回答した医師の割合が高かった地域や1日10時間を超えるという回答率が高かった地域において満足していない医師の割合が高い傾向があった
- 専門領域に関しても地域と同様で、週7日や1日10時間を超えるといった回答割合が比較的高かった一般外科、整形外科、腫瘍内科などにおいて満足度が低かった
- 病院等級や年齢などにおける傾向は特に見られなかった



© 2017 SSRI CHINA Co., Ltd.